

令和 2 年度第 2 回「九州・沖縄×フランス 本格焼酎・泡盛国際展開チャレンジ 2020」
公募要領

1. 目的

本格焼酎業界は国内市場の低迷等により、あらたな販路拡大が期待されています。こうしたなか、海外市場では、酒類全体の輸出金額は年々増加しており、本格焼酎の輸出も徐々に増加している状況です。しかしながら、食後酒を飲む習慣のあるフランスで焼酎の知名度はまだ低く、今後、一層の市場開拓が期待されています。中でも、本格焼酎がフランスのなかで受け入れられるためには、現地の食文化との相性のほか、現地の専門家による本格焼酎の適正な評価等も重要となります。

このため、2020 年 7 月に実施した 1 回目のイベントに続き、今回は同じ蒸留酒である泡盛を追加し、九州産本格焼酎・沖縄産泡盛をフランスに輸送し、現地の専門家（ソムリエ等）に、九州産本格焼酎及び沖縄産泡盛の魅力を知っていただき、販路拡大につながる評価をしてもらうほか、フランスで普及させるためのヒントを得るべく、本格焼酎・泡盛製法と特徴の紹介、蔵元紹介、Kura Master ソムリエ等による試飲、感想表明、飲み方の提案等のイベントをオンライン会議形式で開催します。さらに、フランスのインポーターや飲食店等バイヤーと九州の本格焼酎・泡盛蔵元を結び、同様にオンライン会議形式で、商談機会を提供します。

2. 対象者

九州管内（福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県）の本格焼酎蔵元、沖縄の泡盛蔵元

3. イベント開催時期：

- ① オンライン蔵元紹介・試飲会

令和 3 年 2 月 15 日(月)、17 日(水)、19 日(金)、22 日(月)：4 蔵元（予定）

- ② オンライン商談会

令和 3 年 3 月 8 日(月)～12 日(金)：15 蔵元（予定）

4. イベント概要

- ① オンライン蔵元紹介・試飲会

ご応募頂いた案件から主催者 Kura Master が 4 蔵元を選定し、オンライン会議方式により、フランスのソムリエ等のインフルエンサー、バイヤー等と九州・沖縄の本格焼酎・泡盛蔵元を結び、九州・沖縄管内の蔵元による商品や原料の地理的生育環境等のテロワールについての説明会（通訳込みで 1 回 1.5 時間程度。日本時間の夕刻）を実施します。

- ② オンライン商談会

ご応募頂いた案件から主催者が 15 蔵元を選定し、オンライン会議方式により、フランスのインポーターや飲食店等バイヤーと九州の本格焼酎・泡盛蔵元を結び、商談機会を提供します。

5. 公募の要件・方法

(1) 公募要件

- 商品は本格焼酎または泡盛であること（リキュール等は対象外）。
 - 焼酎の分類としては、以下の要件のいずれかであること。
 - ・指定された原料を使用していること（米、その他（※））
※「その他」分類は、芋、麦以外の原料とさせていただきます。
 - ・長期貯蔵であること
※長期貯蔵については、3 年以上貯蔵したものが、ブレンド後の総量の 50%を超えるもの
（単式蒸留焼酎の表示に関する公正競争規約第 4 条に準ずる）とさせていただきます。原料そのものは特に限定はありません。
 - 泡盛の分類としては、以下の要件のいずれかであること。
 - ・指定された原料及び製法を用いていること。
※原料：米
※製法：酒税法第 3 条第 10 号に規定する単式蒸留焼酎のうち、黒こうじ菌（白色変異株を除く。）を使用した米こうじと水を原料として発酵した一次もろみを単式蒸留機をもって蒸留したものを「泡盛」という。
 - ・古酒であること。
※古酒とは「泡盛」を 3 年以上貯蔵したもので、かつ全量であること（泡盛の表示に関する公正競争規約の第 2 条の 2 に準ずる）とさせていただきます。
 - 価格については、フランスでの焼酎の認知度が低く、また、海外での末端価格は一般的に国内の 3 倍以上になることから、市場参入促進のため、まずは比較的安価な焼酎から流通を図って参りたいと考えており、このため、国内小売価格が 720ml または 900ml で 2000 円台程度までを目安とさせていただきます。ただし、長期貯蔵の焼酎、泡盛の古酒に関してはこの限りではありません。
 - 香りが華やかでアルコール感が強くない（軽やかで重く感じられない）もの（試飲は原則としてストレートで行われます）
 - 蔵元が今後、輸出に取り組む意思があること（既存のインポーターが存在する、または近いうちにインポーターを見つけたいと希望していること）
 - 蔵元がオンライン紹介、試飲会に採択された場合、フランス向け資料の作成(英語での簡単な紹介資料作成を含む)、リハーサル、プレゼン等を行う用意があること
 - 原則としてフランスへの流通がこれまでない商品であること
 - OEM 商品でないこと(九州・沖縄管内企業からの OEM 商品は除く)
 - フランスへ輸送するサンプル費用および送料を負担すること（輸送は南山物産株式会社が実施します）
- ※東京までの本格焼酎輸送費用に加え、航空便でのフランスまでの輸送代実費（航空便での輸送費用は 1 蔵元 2 ～ 3 万円程度を想定しています）を後日、各蔵元の皆様にご負担頂きます。
- なお、第 1 回に応募頂いた蔵元様もご応募可能です。

(2) 公募期間、公募数と応募者多数の場合の選定方法

◇公募期間：令和2年10月1日（木）～10月20日（火）正午

◇公募数：

①オンライン蔵元紹介・試飲会：4蔵元（予定）

②オンライン商談会：15蔵元（予定）

※1蔵元1銘柄のみエントリーが可能です。

※蔵元紹介・試飲会と商談会は重複してのご応募が可能です。

※応募多数の場合は、提出いただいた企業情報・商品情報シートおよびサンプルをもとに主催者にて審査を行います。審査の結果、いずれの事業にもご参加いただけない場合は、現地流通関係者等からのフランスへの市場参入等についてのコメントをお送りします。

（参考）応募者の参加メリット一覧

	主催者 事前審査	オンラインイベント （蔵元紹介 等）	ソムリエ等から のフィードバック	オンライン商談会
選定された4蔵元	○	○	－	○
選定されたその他の11蔵元	○	－	－	○
選定されなかった蔵元	○	－	○	×

(3) 応募方法

第2回「九州・沖縄×フランス本格焼酎・泡盛国際展開チャレンジ 2020」エントリーシートをダウンロードいただき、必要事項をご入力の上、**10月20日（火）正午までに、kyukokusai@meti.go.jp までにメールで送付してください。**

※エントリーシートのご提出が遅れますとエントリーができなくなりますのでご了承ください。

また、**10月23日（金）必着**で本事業のロジスティクス面でご協力を頂ける南山物産株式会社（東京都）へ**サンプル焼酎・泡盛（720mlまたは900ml×4本）の輸送をお願いします。**

6. スケジュール（予定）

現時点での予定であり、変更がある可能性がありますので、ご了承ください。

- ・10/1(木)：公募開始
- ・10/20(火)：正午：公募締め切り（エントリーシートのメールでの提出締め切り）
- ・10/23(金)：**サンプル焼酎・泡盛（720mlまたは900ml×4本）の輸送先への必着（※エントリーシート受付後に南山物産株式会社（東京都）の送付先をお知らせします。**
割れないように梱包をお願いします）
- ・令和3年1月中旬：応募者全員に採否のご連絡。採択者にはオンラインリハーサル日程調整、商談会に関するご連絡。
- ・2月初旬～中旬：オンラインリハーサル実施
- ・2/15(月)、17(水)、19(金)、22(月)：オンライン蔵元紹介・試飲会
- ・3月8(月)～12(金)：オンライン商談会

7. その他

・本イベントにつきましては、当初の申込先は九州経済産業局になりますが、オンライン蔵元紹介・試飲会は九州経済産業局、内閣府沖縄総合事務局、オンライン商談会についてはジェトロが主体となり実施しますので、連絡先が途中で変更になります。連絡先の変更につきましては、別途、応募者全員へご案内させていただきます。

・審査結果につきましては応募頂いた皆様にはご連絡しますが、審査内容についてのお答えはできません。

・貨物輸送には保険を掛ける等万全の注意を期しますが、万が一焼酎びんが破損したり貨物が紛失したりする等の場合もございますので、その場合は応募者に個別に相談させていただきます。

・審査の結果、商談会にご参加頂ける場合でも、商談の可否はフランスのバイヤーからの要望次第ですので、場合によっては商談が成立しない場合もありますことをあらかじめご了承ください。

・商談会における実際の商談・取引は、各事業者の判断と責任の下で行っていただきます。万が一、各事業者が損害や不利益等を被る事態が生じたとしても、一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

【本公募要領及び本公募要領に係る本格焼酎についての問い合わせ先】

九州経済産業局国際部国際課長 下津浦

担当者：樋口、井手

電 話：092-482-5423

メール：kyukokusai@meti.go.jp

※プレス発表日以外の日も、担当者がテレワークの可能性があるので、お急ぎの場合はメールアドレスまでお問い合わせください。

【本公募要領に係る泡盛についてのお問い合わせ先】

内閣府沖縄総合事務局商務通商課国際室

担当者：伊藤、石原

電 話：098-866-1741